

# イソフラボン



大豆に多く含まれるイソフラボン類は、化学構造が女性ホルモンと似ているためファイトエストロゲン（植物性エストロゲン）と呼ばれることがあります。エストロゲンの不足時にはアゴニストとしてエストロゲン様の作用を有します。ところが、エストロゲン過剰時にはアンタゴニストとしてエストロゲン作用を減弱させる働きがあります。そのため、女性の不定愁訴の改善のために安心して用いることができる機能的食品です。

## こんな女性にお勧めします

- ▶ 月経不順
  - ▶ なんとなく不安
  - ▶ 頭痛が多い
  - ▶ 腰痛、肩こりがある
  - ▶ 身体がほてる
  - ▶ 手足が冷える
  - ▶ 不眠が続く
- など

※これらは女性の更年期障害の自覚症状の一例であり、不調の度合いは人それぞれです。

## 男性にも！

イソフラボンは、男性特有の前立腺ガンに対しても効果を示すと多数報告されています。

(Kurihashi N. et al.(2007)Canc Epidemiol Biomark Prev.16(3)538-545)

この調査では、イソフラボン摂取量と前立腺ガンの発症率は反比例の関係にあることがわかりました。

(WHO Collaborating Center for Research 'SALVEO' (2003)18,16-23)